



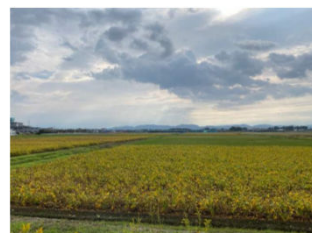
真保家の田んぼ



等級検査も順調に進んでいます

二十四節気 **寒 露** かんろー 露が冷たい冷気で凍りそうになる頃
本格的な秋のはじまりです

10月に入りました。
田んぼを見渡していると、**稲の収穫はほとんど終了**しています。
よく探してみないと、刈り取りが終わっていない、田んぼを
見つけられないほどになりました。
当社裏の田んぼも、**残っているのは大豆のみ**となっています。

当社裏の田んぼも
残すは大豆のみ

◎◎ 終盤戦 ◎◎

10月に入り、少しずつ集荷の方も落ち着くようになりました。
大方の農家も最終の出荷が終わりました。

今年は**収量が少ない**という声が多く聞こえてきますが、
中には**過去1番に量があった**という農家もいます。
それぞれの栽培方法を聞きながら、分析してみたいと
思います。

等級検査の方は、変わらず毎日忙しく行っています。
新之助の検査も始まり、**品質も良く今のところ全量が
1等**となっています。
水分や玄米のタンパク基準値もクリアしており、
無事「新之助」として出荷ができます。



新之助も無事1等に

先月末、加茂市の生産者、佐藤さんのところへ集荷に伺いました。忙しそうに出荷作業をされている最中でした。

佐藤さんは、弊社で毎年開催している、コシヒカリコンテストの昨年の優勝者です。「今年もコンテストの上位に入れるといいなあ」と話されていました。

今年のコンテストは来月6日に開催予定です。今年は誰が上位10名に進出するのか楽しみです。



佐藤さん出荷作業中



稲刈り前の弥彦山と角田山 (9月15日)



今日の弥彦山と角田山 (10月8日)



「ひこばえ」

稲が刈り取られた後にも稲株は生長し、20～30cm程まで葉を伸ばします。これが「ひこばえ」です。寒さが増してくると、生長は止まり、霜が降る頃には枯れてしまいます